

目次

【大会テーマ】	新型コロナ感染状況下生きる	1
【開会挨拶】	日本都市学会会長 浦野 正樹	2
	近畿都市学会会長 山崎 健	3

特集論文

1. 特集「新型コロナ感染状況下生きる」(浦野正樹)	5
2. 新型コロナウイルス感染症による市民生活への影響(浅野幸子)	9
3. 新型コロナ禍の学校とコミュニティスクール構想—香川大学教育学部附属坂出中学校を事例に—(平 篤志)	19
4. コロナ禍における兵庫県伊丹市にみる飲食店支援施策の迅速な展開(石原 肇)	25
5. ソーシャル・ディスタンシングとソーシャル・ディスタンスの空間デザイン(森 傑)	31
6. テレワークの遠心力・コワーキングスペースの求心力—テレワークで変わるか・国内地域構造・地域施設の考察—(松村 茂)	37
7. 新型コロナ禍後の都市構造と都市機能の変容・不変容を考える—オフィス・居住・飲食・エンターテイメント・公共空間を中心に—(井澤知旦)	45
8. 韓国におけるウィズ・ポストコロナ時代の都市に関する諸論点(車 相龍)	51

査読付き論文

1. 東北花街における芸の継承とその地域差—盛岡、秋田、酒田の若手芸能者育成を中心に—(中原逸郎)	59
2. SDGs ビジネスにおける持続可能な公共調達の可能性—政令指定都市の認定制度の事例から—(坪井秀次)	69
3. 周辺のバス停・駅の影響を考慮した歩車分離式信号交差点における不適切横断確率の推定(寺町賢一・平岡大樹)	79
4. 共通価値創造の観点からみたコミュニティビジネスの可能性—長野県上伊那郡辰野町における2つの取組みを事例として—(河藤佳彦)	87
5. 道の駅の入場者の計量的分析—観光との関連について—(松尾隆策・山口三十四)	97
6. 高齢化時代における「安定的成長地域」の類型別成長特性に関する研究—日本の特別区・市町村データを用いて—(許 文九・西芝雅美・金 鎮璠)	107
7. 人口減少への対応等に関する都市政策の比較—中核市等への自治体アンケートに基づく調査報告—(米本 清)	117

8. 兼業・副業の効果と課題に関する考察—コロナ禍に直面した社会における新たな働き方— — (後藤誠一・三井 栄・松林康博)	127
9. 広域連携による航空機産業振興の展開と課題—東北航空宇宙産業研究会を事例として— (山本匡毅)	135
10. 令和2年7月豪雨による住宅・民間資本に対する被害額の早期推計—福岡県、佐賀県、 熊本県、大分県を事例に— (松嶋慶祐・三井 栄)	143
11. 「関係人口」とは何か—認識枠組みの転換としての「関係人口」— (平井太郎)	149
12. オーストリアにおける空間開発構想の新展開—オーストリア空間開発構想 2030 に注目し て— (川田 力)	159
13. 観光需要の拡大による地域の変容—京都市下京区菊浜を事例として— (池田千恵子)	167
14. 高等学校と地元企業の協働のあり方に関する考察—エンリッチプロジェクト参画企業の ヒアリング調査より— (松林康博・三井 栄・後藤誠一)	177
15. 創造都市とクリエイティブツーリズム—金沢における文化の多様性と持続性の視点から — (竹谷多賀子)	183
16. 移動販売の利用拠点づくりの試行錯誤からみた地域生活の課題分析—北海道の過疎地域 における事業展開に注目して— (大伏玄泰・森 傑・野村理恵)	193
17. 高齢者サロンにおける参加と住民主体の問題—宮城県 X 市 A サロンを事例として— (大井 慈郎)	203

研究論文

1. ドローンを活用したクラウド GIS 広域災害情報支援プラットフォームの社会実験—福島 県南相馬市における令和元年東日本台風の例— (松浦孝英・佐藤至弘)	213
2. 東日本大震災被災者の住の変遷—岩手県大槌町被災者調査から— (麦倉 哲・野坂 真)	221
3. 大規模災害被災地域における情報ニーズとコミュニケーションの実態—福島県富岡町の 事例分析— (小川哲司)	231
4. 都道府県の調整事務についての考察—富士山の世界遺産登録を題材として— (安藤克美)	241

地域都市学会だより

北海道都市地域学会	251
東北都市学会	252
関東都市学会	253
中部都市学会	254
近畿都市学会	255
中四国都市学会	257
九州都市学会	258

資料

1. 日本都市学会第 67 回大会プログラム	259
2. 『日本都市学会年報』について	263
3. 日本都市学会賞受賞一覧	267
4. 日本都市学会大会一覧	271
5. 日本都市学会会則・規則等	273